

全建発第6-075号
令和6年6月19日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第703回建設技術講習会（i-Constructionとインフラ分野のDX）
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙の通り開催いたします。

本講習会は、これからの建設行政と公務員技術者、i-Constructionとインフラ分野のDXの推進、AIとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来、建設業界で進む生産性向上策への考え方とデバイスの上手な活用方法、ICTの先進的な取組、官庁営繕事業におけるBIM等の生産性向上の取組、インフラ分野のDXに向けた建設施工の自動化・遠隔化の取組などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第6-076号
令和6年6月19日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

第703回建設技術講習会（i-Constructionとインフラ分野のDX） 開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.7万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、i-Constructionとインフラ分野のDX、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第703回建設技術講習会は、これからの建設行政と公務員技術者、i-Constructionとインフラ分野のDXの推進、AIとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来、建設業界で進む生産性向上策への考え方とデバイスの上手な活用方法、ICTの先進的な取組、官庁営繕事業におけるBIM等の生産性向上の取組、インフラ分野のDXに向けた建設施工の自動化・遠隔化の取組などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第703回建設技術講習会のポイント



インフラ分野のDXの背景から最新の取組事例まで

○開催日：令和6年8月7日（水）～9日（金）

○開催場所：富山県富山市

○テーマ：i-Construction とインフラ分野のDX

○主な講義内容

- ・（公社）土木学会元会長 谷口氏が語る「これからの建設行政と公務員技術者」
- ・インフラ分野のDXについて、国土交通本省の講師が解説！
- ・毎年好評の東京大学 ちよん 全特任准教授による講演「AIとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来」
- ・建築部門の技術者必聴！「官庁営繕事業におけるBIM等の生産性向上の取組」

○現場研修

- ・既存ストックの活用、官民連携による魅力ある空間の創出！

ブルーバール広場及び親水広場再整備事業 [富山市]

- ・駅南北の一体的まちづくりを推進！ 富山駅付近連続立体交差事業 [富山県]

- ・三次元データ、出来形管理等にBIM/CIMを全面活用！ 一般国道8号（高岡環状道路）六家立体事業 [北陸地整]

第703回建設技術講習会 (i-Constructionとインフラ分野のDX) 概要

～i-Constructionの推進とICT等の新技術を活用した生産性向上の取組、
インフラ分野のDXの推進について学ぶ～

会場 …… タワー111 3階 スカイホール

〒930-0856 富山県富山市牛島新町5-5 TEL076-431-5698

(1日目)	開場11:40	令和6年8月7日(水)	(敬称略)
12:40 }	あいさつ	富山県知事	新田 八 朗
13:00		富山市長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	藤井 裕 久 若林 伸 幸
13:00 }	これからの建設行政と公務員技術者	(公社)土木学会第109代会長	谷口 博 昭
14:30		芝浦工業大学客員教授 (一財)建設業技術者センター顧問	
14:40 }	i-Constructionとインフラ分野のDX	国土交通省大臣官房参事官 (イノベーション)	大谷 彬
15:40		グループ課長補佐	
15:50 }	AIとi-Constructionが切り拓く社会インフラの未来	東京大学特任准教授	ちん 全 邦 釘
16:50			
18:00 }	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ>		
19:30	アーバンプレイス2階 URBANほーる (創作料理まいもんや)		
(2日目)	開場 9:00	8月8日(木)	(敬称略)
9:40 }	建設業界で進む、生産性向上策への考え方とデバイスの上手な活用方法	(一社)日本建設業連合会	杉浦 伸 哉
10:40		インフラ再生委員会技術部会委員	
10:50 }	ICTの先進的な取り組み	国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	折橋 一 禎
11:50		副所長	
13:00 }	官庁営繕事業におけるBIM等の生産性向上の取組	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課	橋本 幸 治
14:00		施設評価・デジタル高度化推進室企画専門官	
14:10 }	【地域事業の紹介①】 国道8号六家立体事業におけるBIM/CIM活用	国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	辻 森 伸 幸
14:30		建設専門官	
14:30 }	【地域事業の紹介②】 富山駅付近連続立体交差事業について	富山県土木部都市計画課新幹線・駅周辺整備係	紺 昌 弘
14:50		副主幹	
14:50 }	【地域事業の紹介③】ブルバール広場再整備事業 ～富山北エリアの魅力ある空間の創出～	富山市建設部道路整備課長	高木 勝 人
15:10			
15:20 }	施工のオートメーション化に向けて ～自動施工・ICT施工StageⅡ等～	国土交通省大臣官房参事官 (イノベーション)	中根 亨
16:20		グループ施工企画課長補佐	
16:20 }	閉会のあいさつ	富山県土木部次長	川上 孝 裕
(3日目)	集合(乗車) 8:30	8月9日(金)	【現場研修】

富山駅北駐車場バス駐車場(8:50)出発

- ブルバール広場及び親水広場再整備事業[富山市] → 富山駅付近連続立体交差事業[富山県]
- 昼食(高岡市内) → 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体事業[北陸地整]
- 新高岡駅前(14:45) / 富山駅前(15:30)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度：聴講0.5単位 / 現場1.5単位
CPDS認定(予定)プログラム：聴講**ユニット / 現場3ユニット

第703回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 ブールバール広場及び親水広場再整備事業 [富山市]

…………… 富山県富山市

- ・富山市中心市街地地区は、令和2年3月に路面電車南北接続事業が完了し、富山駅周辺南北一体的なまちづくりを進めている一方、富山駅北エリアは、施設老朽化やムクドリによる鳥害への対応、夜間を含めた上質な景観やさらなる賑わいの創出等の課題を抱えていた。
- ・これらの課題解決に向けて、まちなかウォークブル推進事業等を活用し、既存ストックを活用した魅力ある空間の創出や、官民が連携した賑わいの創出などの取組を実施している。
- ・富山駅北口から続くブルバール広場は、「緑の都市空間」をコンセプトに、居心地よく歩きたくなる空間を目指し、再整備を実施。
- ・また、親水広場は、ブルバール広場と富岩運河環水公園をつなぐ広場として、ブルバール広場の整備コンセプトと連携し、まちなかにおいて気軽に利用ができ、多様なイベントに対応できる広場として再整備を実施する。



2 富山駅付近連続立体交差事業 [富山県]

…………… 富山県富山市

- ・富山駅付近連続立体交差は、駅周辺の混雑緩和や南北一体のまちづくりを推進するため、北陸新幹線の整備（平成27年3月開業）にあわせて、まちを分断している鉄道を高架化し交差道路の拡幅を行う事業。
- ・新幹線北側に位置する並行在来線（あいの風とやま鉄道線）及びJR高山本線は、平成31年3月に高架化を完了。
- ・新幹線南側の富山地方鉄道本線高架化（延長約1.0km）は、令和元年度に事業着手し、令和4年度までに仮線へ運行を切り換え、令和5年度から高架橋を施工中。
- ・鉄道を高架化することで、街路の新設や拡幅を行い都市交通の円滑化を図るとともに、土地区画整理、路面電車南北接続、自由通路整備等の関連事業により交通結節点の機能の充実と、鉄道で分断された駅南北の一体的まちづくりを推進している。



3 一般国道8号（高岡環状道路）六家立体事業 [北陸地整]

…………… 富山県高岡市

- ・六家立体は、地域高規格道路 高岡環状道路のうち、国道8号高岡インター入口交差点の立体化を行う事業。高岡インター入口交差点の渋滞緩和はもとより、国道8号に集中している東西方向の通過交通の分散を促し、国道8号の渋滞緩和を図る。
- ・また、国道8号の円滑化により、伏木富山港から産業拠点までの物流効率化を図ることで、地域の産業を支援する。
- ・本事業はBIM/CIMを全面活用する主要事業（全国12事業）の一つであり、橋梁下部構造施工における三次元データの活用、橋梁下部構造における構造物工・基礎工での出来形管理等においてBIM/CIMを活用している。現在、橋梁下部工（場所打杭）を施工中。



第703回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込方法：以下の専用ページからお申し込みください
https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01189001
 ※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。
2. 聴講料：以下の表を参考にご確認ください（金額は税込み）。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務	13,700円 ※3	2,100円	2,100円 ※2	—
開催県内の市町村に勤務※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務 ※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です

※一般(非会員)／会員の確認をしますので、お間違えのないようご注意ください。

3. 聴講料の振込
 次の銀行口座にお振り込みください。振込手数料はご負担願います。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
 口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

(お願い) お振込者名義(協会名等)の前に、開催回数の「703」を付してください。
 (例：「703サイタマケン」)
 手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.com まで振込日と名義をお知らせください。

なお、聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。
 ※振り込み後、銀行振込の控え等を kensyu@zenken.com へ送付してください。

※会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込締切：令和6年7月17日(水) 正午まで(必着)
 (締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

5. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

取 消 日	取 消 料
7 日 前 ~ 前 日	聴講料の 50%
当 日	聴講料の 100%

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消の場合は、取消日に関わらず全額（振込手数料は本会負担）をご返金いたします。

6. その他

- ・テキストは当日受付にてお渡しいたします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けいたします。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お問い合わせ先

① 聴講・現場研修の内容等について

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

登録番号：T4010405000433

② 現場研修の申込み

「第703回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。

③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第703回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和6年8月9日（金）8:50～15:30
集合（乗車）8:30～
富山駅北駐車場バス駐車場（8:50）出発
→ プールバール広場及び親水広場再整備事業 [富山市]
→ 富山駅付近連続立体交差事業 [富山県]
→ 昼食（高岡市内）
→ 一般国道8号（高岡環状道路）六家立体事業 [北陸地整]
→ 新高岡駅前（14:45）／富山駅前（15:30）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。
※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 添乗員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員

3. 現場研修料：9,400円（税込）
※昼食の費用は含まれておりません（各自で自由昼食となります）。

4. 申込方法：聴講とあわせて、以下の専用ページからお申し込みください。
https://niccs.nishitetsutrael.jp/ntc_evt_reception/app/QG01189001
※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。

5. 申込締切：令和6年7月17日（水）正午まで（必着）
（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

6. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325

8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546

9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員

10. その他：

- ・夏季の開催では高温が予想されますので、熱中症には各自で十分ご注意ください。
涼しい服装でご参加いただき、水分、塩分が補給できるもの、必要に応じて帽子、日傘等※をご用意ください。
(※現場によってはご利用いただけない可能性があります)
- ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意いたします。
- ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しいたします。
- ・参加証は全行程の終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けいたします。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

全建講習会 お申し込み方法について（FAQ）

●操作方法を教えてください

基本的な操作方法是、申し込みページのマニュアルをご覧ください。

ご不明な点は、西鉄旅行 全建デスク zenken@nnr-g.com までお問い合わせください。

●システムにアクセスできません／あるページから先に進めません

ご利用環境のセキュリティの問題の可能性があります。可能であればセキュリティレベルを下げる、外部接続可能な端末からアクセスする等の対応をお試してください。

●聴講の申込をしたのに、メールでは支払い金額が0円となっているのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。

●画面上で表示される「お支払い金額」に聴講料が含まれていないのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。

●「現場研修お申込み」で「申し込む（+）」を選択すると「申込上限に達しました。」と表示されますが、定員に達してしまっただけでしょうか。

定員制限など、申込できないことを意味するものではありません。（1人につき「2」以上の選択を制限するため、上記のメッセージが表示されます。）

●複数名の申し込みはできますか

地方協会事務局や1名の方が代表してお申込みいただくことが可能です。

1名分の申し込みの後に、ユーザ情報登録確認メールに記載のURL、パスワードを使用してログインし、「新規申込み」を選択すると、複数名の追加申し込みをすることが可能です。

1つのメールアドレスでの申し込みが可能です。申込確認メール等は人数分送信されます。

●職場に個人用メールアドレスがなくても申し込みできますか

個人メールアドレスがない方は、所属先メールアドレス等でお申し込みも可能ですが、自動返信される申込確認メール等が他の方に閲覧される可能性があることをご留意ください。私用のメールアドレス及び端末の利用もご検討ください。

●申し込み内容の変更・取消をしたい場合はどうすればよいですか

nishitetsu@zenken.com（全建・西鉄旅行 共用アドレス）までご連絡ください。

開催直前などお急ぎの場合は、まずは西鉄旅行 全建デスク（tel.03-6742-0325）へお電話をお願いいたします。

●現場研修の支払い方法はどのようなものがありますか

銀行振込・クレジットカード払い・コンビニ払いが可能です。

クレジットカード払い・コンビニ払いの場合は、申込者の手数料のご負担はありません。

●支払い方法について相談させてください

以下までご連絡ください。

聴講料：全建 事業課 kensyu@zenken.com

現場研修料：西鉄旅行 全建デスク zenken@nnr-g.com (tel. 03-6742-0325)

●宿泊の斡旋はどこから申し込みできますか

開催案内ページ内の「宿泊斡旋のご案内」から、西鉄旅行㈱へお申し込みください。

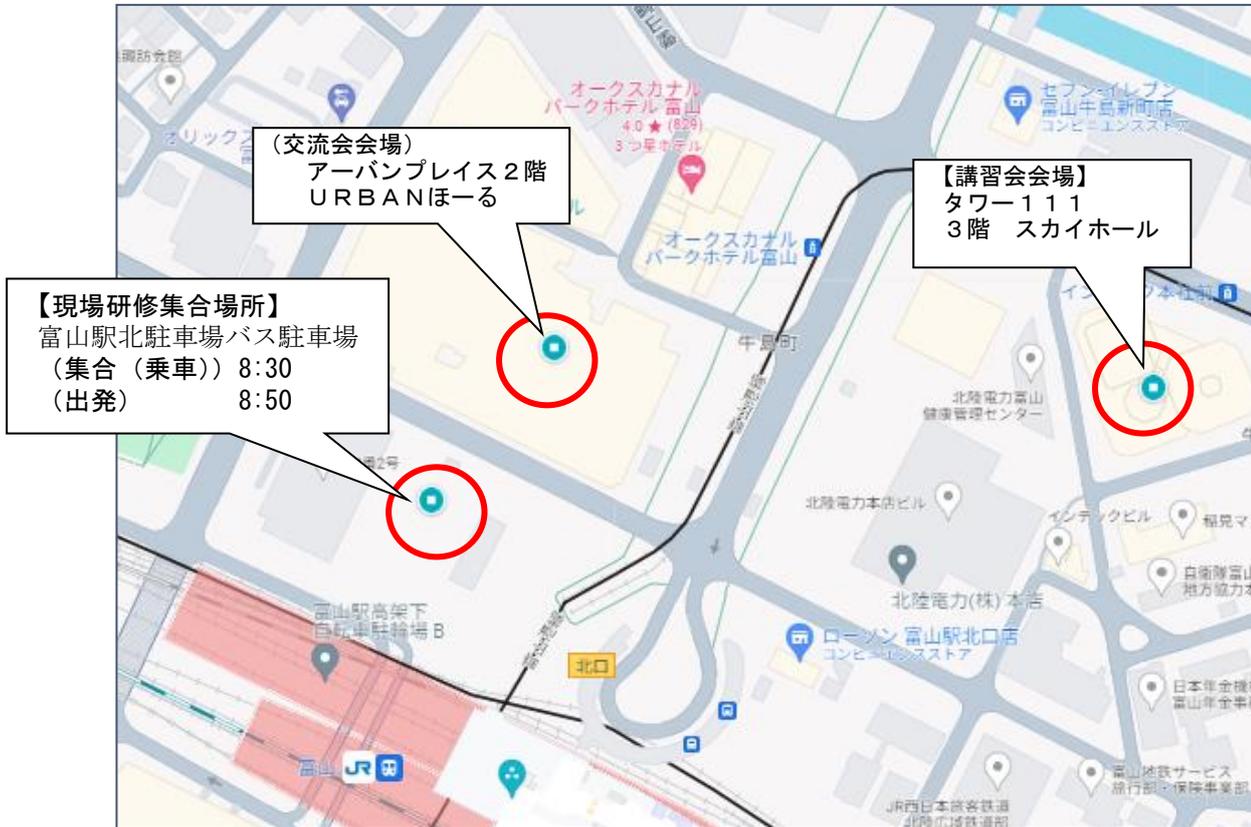
●交流会の参加費はいつどこで支払えばいいですか

現地で聴講の受付時、現金でお支払いいただきます。できるだけお釣りの出ないようにご協力をお願いいたします。

●自分の協会からの参加者を確認するにはどうすればいいですか

お手数ですが全建 事業課 kensyu@zenken.com まで、必要の都度ご連絡ください。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第703回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



(一社)全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和6年8月7日(水) 18:00～19:30(予定)

場所：アーバンプレイス2階 URBANほーる(創作料理まいもんや)
(会場及び現場研修集合場所案内図 参照)

会費：2,000円
(受付時にお支払いください)

※都合により、開催を中止とする場合があります。
※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる(名刺交換) ②意見交換・情報交換

2. 参加者と講師との交流・懇談

①講師との交流

②質疑応答など

・参加予定の講師：谷口氏、全氏

※都合により変更になる場合があります。

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行㈱が開催地ホテルへの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申し込みと併せて、下記ページからお申し込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc_evt_reception/app/QG01189002/

お問い合わせ先：西鉄旅行（株）東京団体支店
全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。